



# みなみおか

第17号  
2020.10.14  
発行



## 運動会に向けて最後の練習です！

10月に入り、半月が過ぎようとしています。今週末は運動会です。今週は、運動会に向けての最後の練習が続いていますので、活気があり子どもたちも元気です。学校も少しずつですが「日常」が戻りつつあります。午前中開催ですが、楽しみにしておいてください。

2学期に入り、子どもたちの様子を見ていて気になることがあります。年々、暴力や暴言が少なくなってきた南丘小学校ではありますが、まだまだなかまの心を傷つける行動を目にすることがあります。勿論、注意もしますが、学年が上がると登下校等大人のいないところで起きることもあります。そこで、暴力や暴言は自分の心を傷つけていることだということについて話をしました。

### 【9月の朝会の話】

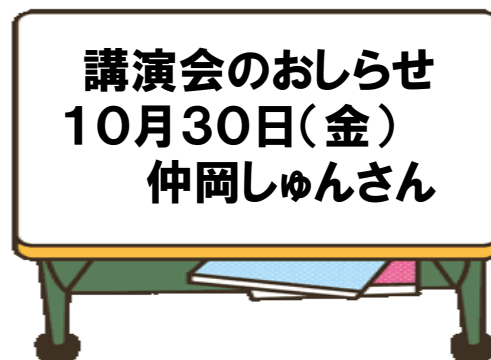
まず、「水の入った」ペットボトルを見てもらいました。透き通ってとてもきれいです。これは、みなさんが生まれた時の心と同じです。生まれたての赤ちゃんは、みんなこのように透き通り、とてもきれいな心を持って生まれてきます。美しい心です。人は生きていく上で楽しかったり嬉しかったり、喜んだりすることばかりではありません。困ったことや嫌なこと、心配なこと、我慢できないことなどにも出あいます。小さいころは、まだしっかり考える脳も育っていないので、困ったことがあると大きな声で泣いたり、かんしゃくを起こして物を投げたり、人の物でもお構いなしに取ってしまったたり、また、人をたたいてしまったりしていたと思います。物を投げたり、人をたたいたり・・・などは、悪い行為です。でも、小さいころはしっかり考える力が育ってないのでそれは仕方ないことですし、悪いこともしながら、成長していくのです。でも、一つだけ覚えてほしいことは、悪いことをすると、持って生まれた美しい心はどんどん汚れていきま



す。ペットボトルでいうと、きれいな水に泥が入っていくのと同じです。水は汚れていきます。でも、しばらく経てば、入った泥も底にたまって、きれいな水になります。心も同じです。悪いことをした時の心は汚くなってしまいますが、ずっと汚れているわけではなく、しばらくすると美しい心が戻ってきます。悪いことをすると泥が入り汚れた心になりますが、しばらくすると泥が沈殿し美しい心に戻ります。その繰り返しで人は成長していきます。泥が増えると、悪い行為をするたびに沈殿していた泥が舞い上がって、どんどん自分をおさえられなくもなります。よく経験する「イライラ」と言っているのは、ペットボトルでみると、たくさんの泥が沈殿していることとなります。

つまり、暴言を吐いたり、暴力をふるったり、人の心を傷つけているのですが、実は自分の心も汚している、傷つけていることになるのです。だから、もっともっと、自分を大切にしてほしいと思っています。

自分の心を傷つけないように！少しでも美しい心のままで成長してほしい！と思っています。もう一度自分自身を見つめて、振り返ってみてください。



本校では、毎年9月に人権参観を実施しています。昨年度は、「LGBTQ」について、1年生から6年生まで発達段階に合わせて授業を行ったのを参観していただきました。今年度は、仲岡しゅんさんを招聘して、子どもたちと一緒に考える講演会を開催いたします。

仲岡しゅんさんは、大阪生まれで大阪育ち。テレビ出演など多数されていますので、ご存知

の方も多いと思います。民事も刑事もどのような相談でも受けながら対応されています。戸籍上は男性ですが、女性弁護士として活躍中。当事者の立場として、一緒に考える内容の話をさせていただきます。

保護者の方にも聴いていただく機会となればと思っています。ただ、コロナ禍でもありますので、体育館の広さを考慮した場合、20名程度しか入ることができません。申し訳ありませんが、先着順にて人数を制限したいと思います。実施時間は次の通りです。

- ★1回目 【1, 2, 3年対象】 10時35分～11時20分
- ★2回目 【4, 5, 6年対象】 11時40分～12時25分

申し込みの方法は、「どちらの時間帯を希望されるか、お子さまの学年、名前」を電話(06-6872-0250)でお願いします。20名になれば、メール等で締切を配信させていただきます。(※人権教育推進委員協議会との共催で実施いたします。)